

令和6年

業種別労働災害発生状況

令和6年5月末現在

旭川労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			前年同期			対前年		業種割合 (%)	令和5年 (確定)			
	死亡	休業4日 以上	合計	死亡	休業4日 以上	合計	増減数	増減率		死亡	休業4日 以上	合計	
全産業合計	1	216	217	2	242	244	-27	-11.1	100.0	2	701	703	
製造業	1	38	39	1	30	31	8	25.8	18.0	1	88	89	
内 訳	食料品		11		14	14	-3	-21.4	5.1		38	38	
	木材・家具装備品		10		6	6	4	66.7	4.6		18	18	
	紙・パルプ												
	窯業・土石		2	2		3	3	-1	-33.3	0.9		6	6
	金属・機械		8	8		6	6	2	33.3	3.7		12	12
	その他	1	7	8	1	1	2	6	300.0	3.7	1	14	15
土石採取業		1	1		1	1		±0	0.5		2	2	
建設業		21	21		18	18	3	16.7	9.7		71	71	
内 訳	土木工事業		7		6	6	1	16.7	3.2		29	29	
	建築工事業		8	8		8		±0	3.7		26	26	
	木造建築業		3	3		2	2	1	50.0	1.4		9	9
	その他		3	3		2	2	1	50.0	1.4		7	7
道路貨物運送業		24	24		24	24		±0	11.1		58	58	
その他の運輸業		9	9		6	6	3	50.0	4.1		15	15	
陸上貨物取扱業											1	1	
林業		1	1		1	1		±0	0.5	1	4	5	
卸・小売業		28	28		32	32	-4	-12.5	12.9		80	80	
清掃業		17	17		14	14	3	21.4	7.8		34	34	
その他の事業		77	77	1	116	117	-40	-34.2	35.5		348	348	
内 訳	農業・畜産業		6	6		7	7	-1	-14.3	2.8		24	24
	社会福祉施設		17	17		50	50	-33	-66.0	7.8		149	149
	その他		54	54	1	59	60	-6	-10.0	24.9		175	175

本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）を集計したもので、死亡欄の（ ）内は交通事故で内数です。また、管轄は旭川市、上川町、愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、東神楽町、東川町、美瑛町、幌加内町、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村の2市12町1村です。

<今月のコメント>

・建設工事着工期労働災害防止運動(4/1～6/30)の期間中です。
 建設工事現場が動き出す4月～6月の「着工期」こそ、安全対策の「質」を決める時期をスローガンに、建設工事着工期労働災害防止運動を展開します。安全管理の体制の再確認や安全意識の定着を図ることが重要です。
 なお建設業では、令和6年5月末現在において「建設業の死亡災害ゼロ」の継続日数が970日を超えました。まずは建設業の死亡災害ゼロ継続日数「1000日」を目指して、建設現場の安全管理等の取り組みをお願い致します。
 ・全国安全週間(7/1～7/7)の準備期間(6/1～6/30)です。
 スローガン:危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全
 ・STOP!熱中症クールワークキャンペーン期間(5/1～9/30)です。
 今年も暑い夏が予想されます。暑さ指数(WBGT値)の把握と評価を行い、作業計画に基づいた熱中症対策を進めてください。

<死亡災害ゼロ継続日数>

(令和6年5月末現在)
 ・製造業 3か月
 ・建設業 2年8か月
 ・運送業 2年10か月
 ・林業 10か月
 ・農業 2年

